

# Part 3 全国ユース環境ネットワーク促進 事業

「全国ユース環境ネットワーク促進事業」は、環境保全活動を実践する高校生や大学生など、いわゆるユース世代の相互研鑽や情報共有を通じてさらなる可能性を引き出して、持続可能な社会の担い手を育む大きな流れをつくること

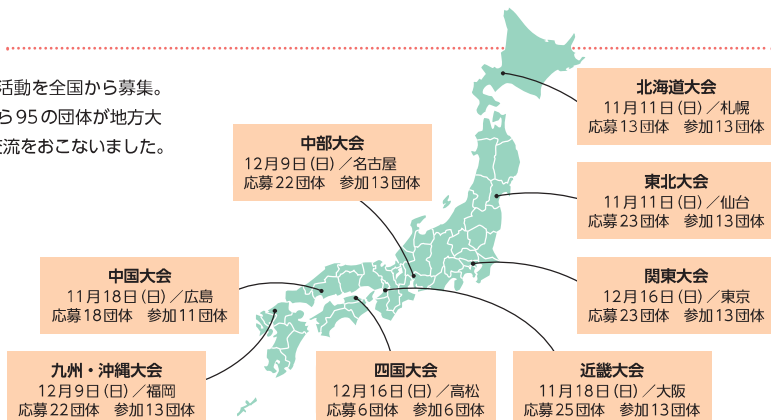
ネットワーク構築を促し、を目的としています。

## 1 第4回全国ユース環境活動発表大会

高校生が実践する環境活動を全国から募集し、成果発表の機会を提供する「全国ユース環境活動発表大会」。第4回となる2018年度は、全国8カ所で初の地方大会をおこない、優秀な取り組みを2校ずつ選考。選ばれた16校で全国大会を開催しました。また、地方大会、全国大会ともに、SDGsに関する勉強会を実施し、高校生同士の交流を深めました。

### ◎地方大会開催

高校生が実践する環境活動を全国から募集。応募総数152団体の中から95の団体が地方大会に進出し、活動発表と交流をおこないました。



### ◎全国大会

全国大会には地方大会で選ばれた16校の高校が出場。審査委員だけでなく参加高校生、引率の先生も審査に加わって、環境大臣賞をはじめ、出場校すべてに賞が授与されました。



#### 全国大会開催概要

日程：2019年2月9日(土)、10日(日)  
 会場：国連大学 ウ・タント国際会議場  
 主催：全国ユース環境活動発表大会 実行委員会  
 (環境省・独立行政法人環境再生保全機構・  
 国連大学サステイナビリティ高等研究所)

後援：読売新聞東京本社  
 協力：環境省地方環境パートナーシップオフィス(EPO)  
 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)  
 ESD活動支援センター  
 協賛：キリン株式会社  
 協栄産業株式会社  
 SGホールディングス株式会社  
 三井住友海上火災保険株式会社

#### 環境大臣賞

長崎県五島高等学校  
 五島環境部  
**活動名**  
 島から世界を巻き込め！  
 海から生み出すお宝大作戦！



#### 環境再生保全機構 理事長賞

岐阜県立恵那農業高等学校  
 花咲かみつばち倶楽部  
**活動名**  
 花咲かみつばちプロジェクト  
 ～みつばちとともに  
 里山の調査・保全・活用～



## 2 研修・セミナー

全国ユース環境活動ネットワーク促進事業では、ユース世代同士の交流や学びの拡充を目的としたSDGsセミナー、ユース世代が企業(実社会)と交流し地域への参加連携を図る企業環境研修など、さまざまな研修・セミナーを実施しています。2018年度は全国各地で計9回実施し、300名以上にご参加いただきました。

年月	内容	実施地	参加
2018年 7月	近畿地区大学生SDGsセミナー	大阪市	7団体 20名
2018年 7月	東北地区高校生SDGsセミナー	仙台市	12団体 35名
2018年 7月	企業環境活動研修(キリン株式会社)	上田市	長野県丸子修学館高等学校 6名
2018年 8月	北海道環境体験プログラム	千歳市等	愛知県立佐屋高等学校 4名
2018年 8月	企業環境活動研修(ecocon2017副賞) (大和ハウス工業株式会社)	奈良市	大阪大学 5名
2018年 11月	高校生SDGsセミナー	笠間市	茨城県立友部高等学校 3年生 33名 2年生 38名
2018年 12月	全国大学生SDGsセミナー (全国大学生環境活動コンテスト (ecocon2018)内で実施)	東京都	72名
2019年 1月	高校生SDGsセミナー	笠間市	茨城県立友部高等学校 1年生 114名
2019年 1月	国連大学SDGsセミナー	東京都	12名

### ◎高校生環境研修 東北地区 高校生SDGsセミナー

2018年7月31日、東北地方で積極的な環境活動を実践する6県12校の高校生が仙台に集まり、研修をおこないました。

#### 基調講演

基調講演では、宮城教育大学名誉教授・前学長である見上一幸氏が登壇。「持続可能な社会づくりとSDGs」をテーマに、世界と環境問題との関わりの変化やSDGs採択までの背景、教育の重要性などを学びました。



#### ワークショップ

基調講演で得た知見をもとに、高校生自身の活動とSDGsへのつながりについてグループ討論。みずからの活動を評価し、「高校生SDGs宣言」にまとめる作業を経て、大きな学びを得ました。

